

一般社団法人兵庫県社会福祉士会 論文等の投稿に関するガイドライン

2024年3月7日制定

第1章 総則

第1条 本ガイドラインは「研究誌『兵庫社会福祉士』編集規程」、「研究誌『兵庫県社会福祉士』投稿論文等審査規程」に則り、研究誌『兵庫県社会福祉士』投稿論文に求められる、研究誌に投稿される論文等の手続き及び審査の視点に関するガイドラインを示す。

第2条 「研究誌『兵庫社会福祉士』編集規程」第4条（内容）（以下「論文等」という。）は、研究倫理規程、研究倫理ガイドライン、その他関連する規程類及びガイドライン等に従って研究及び執筆を行わなければならない。

第2章 応募

第3条 共同研究者として記載できるのは、実際に共同研究した者でなければならない。

第3章 提出

第4条 原稿提出に際しては、一般社団法人兵庫県社会福祉士会ホームページに掲載の「投稿チェックリスト」を併せて提出すること。提出がない場合、受付けないものとする。

第5条 投稿原稿は、本文・図表・注・引用文献を含めて10頁以内とする。なお、図表ごとに以下の基準を目安に、その大きさを著者が指定すること。

- ① 1ページ全体=1600字、② 3分の2ページ=1040字、③ 2分の1ページ=800字
- ④ 3分の1ページ=520字、⑤ 4分の1ページ=400字

第6条 投稿する原稿の執筆にあたっては、

- (1) 原則としてワープロまたはパソコンで作成し、縦置きA4判用紙に横書きで、1,600字（40字×40行）で提出する。
- (2) 印字した原稿に表紙をつけ、本文にはタイトルのみを記載し、所属、氏名、会員番号を記載しないこと。
- (3) 表紙には、①タイトル、②原稿の種類、③所属、氏名（連名の場合は全員、ローマ字併記）、④会員番号（連名の場合は全員）、⑤連絡先を記入する。また、原稿の種類は、①論文、②研究ノート、③実践研究 ④実践報告から選択する。
- (4) 掲載決定通知後の最終原稿は次のとおり作成する。
 - ① 本文・注・引用文献は、Wordで保存したCD-R等電子媒体、および縦置きA4判用紙に横書

きで、1頁に40字×40行で印字した原稿を1部提出する。

- ② 図表は、本文とは別に1葉ごとにA4判にコピーして提出する。図表の挿入箇所は、本文に明記する。

なお、特別の作図などが必要な場合には、自己負担を求めることがある。

第7条 文章の形式は、常用漢字を用いた新仮名づかいを原則とする。注や引用の記述形式は、別に定める「研究誌『兵庫社会福祉士』執筆要領〔注（引用文献）・参考文献の記載フォームについて）〕によるものとする。

第8条 投稿原稿に利用したデータや事例等について、研究倫理上必要な手続きを経ていることを本文または注に明記すること。また、記述においてプライバシー侵害がなされないように細心の注意をなすこと。

第4章 審査

第9条 論文等の審査は、著者名等を匿名にて行うため、文献等の表記の際には、本人の著であっても「筆者」「拙著」等とせず、筆者名による表記とする。また、審査に対する回答の必要がある場合は調査研究委員会あてにこれを行う。

第10条 審査による修正の要請については、論文の修正箇所を明示し、対応の概要について調査研究委員会あてに回答すること。

第5章 校正

第11条 著者校正は、初校及び最終校のみとする。

附 則

- 1 このガイドラインは、2024年3月7日から施行する。

実践発表会 発表原稿申込自己チェックリスト

※必ず下記の項目について確認し、✓点を入れて、自己チェックをしてご提出ください。

倫理

- 1 対象者の安全および人権の擁護、特に研究に関する知る権利、自己決定の権利に対する配慮ができています。
- 2 個人情報や秘密の保持、写真の使用などプライバシーに配慮ができています。
- 3 対象者に行った倫理的配慮を明記しています。

構成

- 1 原稿の冒頭には、タイトル、サブタイトル（任意）、発表者氏名・所属先・所属 社会福祉士会・会員番号、共同研究者の氏名・会員番号・所属社会福祉士会が記載されている。
- 2 本文は、研究目的、研究方法、倫理的配慮、結果、考察、結論、を見出しに使用しながら、もしくはこれらを意識しながら構成してある。

記載様式

- 1 タイトル、サブタイトル、見出しは、フォントがゴシック体 10pt、太字になっている。
- 2 発表者及び共同研究者の氏名、所属先などの情報、本文は、フォントが明朝 10pt になっている。
- 3 発表者氏名の前に「○」をつけてある。
- 4 発表原稿様式の余白は、上下左右を 25 ミリとしている。
- 5 本文の見出しに使用するナンバーは下記のとおりとする。 I, 1, (1), 1), ①
- 6 図、表、写真はそのまま製版可能な水準で、通し番号、タイトルが付されている。
- 7 括弧、句読点は和文中では全角、英文中では半角に統一されている。算用数字 は、一桁は全角、二桁以上は半角となっている。
- 8 引用文献は適切に記載されている。（日本社会福祉士会研究誌「社会福祉士」参照）
- 9 原稿は A4 版横書き、1 頁 40 字×40 行、2 枚で作成されている。